

2019年1月 近鉄百貨店 売上速報

店舗別売上高対前年増減率(%)

	1月	
	売上高 ※1	(参考) 取扱高 ベース売上高 ※2
あべのハルカス近鉄本店単独 (あべのハルカス近鉄本店 Hoop 等を含む)	▲6.7 (▲7.3)	▲7.4
上本町店	▲2.3	▲0.9
東大阪店	▲3.0	▲2.9
奈良店	▲5.4	▲5.6
橿原店	▲5.9	▲5.2
生駒店	▲27.7	▲6.6
和歌山店	▲1.4	▲1.4
草津店	▲6.7	▲5.9
四日市店	▲5.3	▲0.9
名古屋店 (近鉄パッセ)	▲13.8	▲11.3
合計 (既存店計)	▲6.8	▲5.8
全社計※3	▲7.2	▲6.2

※数値は速報値のため、確定値とは誤差が生じることがあります

※1 百貨店部分の売上高と専門店部分の賃貸収入を合計した売上高

※2 百貨店部分の売上高と専門店部分の取扱高を合計した売上高

※3 2018年3月に閉店した「ショップ桔梗が丘」を含みます

【あべのハルカス近鉄本店の概況】

1月は、「近鉄大食品祭」や「ギフト商品大処分セール」の実施により食料品が堅調で、国内顧客売上については前年を上回ったものの、中国での法改正の影響により免税売上が減少した結果、対前年6.7%減となりました。

商品別では、引き続き高級時計や、美術品等の高額品が国内富裕層を中心に動きがよく、若い女性に向けた婦人ファッションも好調に推移しました。